

今月の連載関連本



思春期、内科外来に迷い込む

國松淳和、尾久守侑＝著

定価 3,080 円／四六判・254 頁／中外医学社／2022

國松淳和先生と尾久守侑先生が、内科外来にやってくる思春期の子どもたちについて語り尽くした。診療科の狭間に落ちやすい思春期の体調不良を救うのは誰か？ そこに内科外来の重要性を見出し、全医療者の新たな可能性をひらく。“クロスしないトーク”の話題は思春期診療だけにとどまらず、内科と総合診療、“なんとなく”という感覚、自己愛、チーム医療などにも及び、2人の臨床風景がありありと浮かぶよう。さらに註釈の重ね塗りによって、立ち止まることのない思考の進歩も垣間見られる。